

■試験区分 平成 26 年度・後期・理解度テスト 2

■科目 Java プログラミングⅡ（2 年後期・選択）

■試験日

学年・組	日付	時間	教室
2 年 1 組	1 月 19 日（月）	5 限目（16：20～17：50）	A36
2 年 2 組	1 月 19 日（月）	5 限目（16：20～17：50）	A37

（注意 1）講義の開始時刻には入室しておいてください

（注意 2）該当するクラスに履修登録されている学生のみ入室を許可します

（注意 3）時間割の都合上、通常講義と異なる教室／時間での試験の実施にご協力ください

（注意 4）1 月 19 日（月）の講義は休講として、理解度テストに振り替えます

■試験時間 60 分

■遅刻と退出

試験開始後 20 分以内の遅刻は入室を認めますが試験時間は延長しません

試験開始後 30 分以降は退出を許可します

■出題範囲

- ・ 7 回「オーバーライド」から 12 回「アプレット」までです
- ・ 教科書の例題や課題プリントで出題した問題を基本にして出題します
- ・ 教科書の範囲は、11.3 章「オーバーライド」～16 章「アプレット」までです
但し、次は範囲から除きます
 - ★ p.372 「getClass()メソッドを使う」
 - ★ 13 章「大きなプログラムの作成」
 - ★ p.503 「イベント処理を簡単に記述する」

■出題形式

- ・ ○×問題や穴埋め、選択、説明問題、プログラミングなど多岐にわたります
- ・ 自主的にプログラミングを何度もこなし身に付けた学生を評価する問題を出題します
- ・ web に公開している過去問を参照してください

■持ち込みできるもの 学生証（本人確認をします）、筆記用具

※学生証を忘れた場合は事前に学生課で仮学生証の発行をうけましょう

■再試験について 選択科目のため、再試験は実施しません

■15 週目講義について 答案の返却と解答の解説、成績の確認を行います

■その他

★試験の公平性を期するために試験前の質問は大歓迎しますが、試験後のお願いは一切受け付けできません。各自試験結果に納得のいくように努力をお願いします。

★当日、体調不良や電車の遅延など止むを得ない事情により出席できない場合は、**当日中にメールで m-ishihara@fit.ac.jp まで連絡**をしてください。数日中に本人へ指示を出します。